News Release

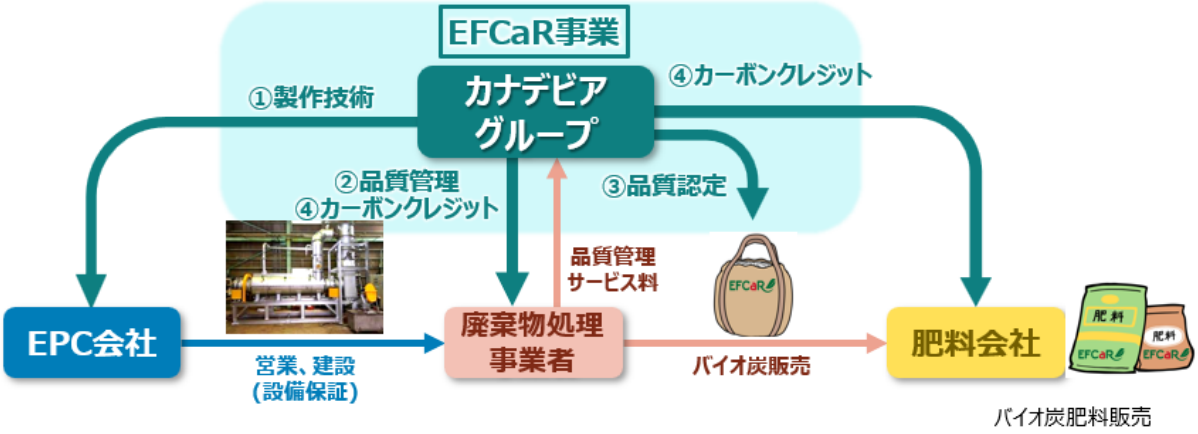
Kanadevia
Technology for people and planet

カナデビア株式会社
2026 年 11 月 12 日

中国企業とバイオ炭に関する技術供与契約を締結
～ 現地供給体制を構築し、脱炭素化と資源循環を推進 ～

カナデビア株式会社は、このほど、中国の環境ソリューション企業である中船緑洲環保（南京）有限公司（以下、中船緑洲）と、当社独自のバイオ炭製造技術「EFCaR®（エフカル）」に関する技術供与契約を締結しました。

当社は中船緑洲に EFCaR の製造技術を供与し、中船緑洲が中国国内における設備の製造・供給を担います。また、当社の中国子会社である科纳维商貿(上海)有限公司（以下、KVTS）は、廃棄物処理事業者に対してバイオ炭の品質データ管理サービスを提供し、高品質なバイオ炭の安定生産に加え、カーボンクレジットの創出を支援します。現地企業による低コストな設備供給と当社グループによる品質データ管理サービスを組み合わせた事業モデルにより、中国市場に適した供給体制を構築でき、中国におけるバイオ炭利用の拡大とカーボンクレジットの創出を推進します。



【EFCaR 事業のビジネスモデル】

EFCaR は「Energy Free Carbonizing for Resource Recovery」の略称で、家畜ふんなどの有機性廃棄物を炭化し、資源として有効活用する当社独自のエネルギー自立型炭化システムです。廃棄物由来の熱分解ガスを炭化熱源として利用することで、外部燃料の使用を抑えることができます。

中国では、畜産業の大規模化や農業生産の拡大に伴い、家畜ふんや農業残渣などの有機性廃棄物の処理が課題となっています。また、脱炭素化への関心の高まりを背景に、バイオ炭の活用やカーボンクレジットの創出への期待も高まっています。家畜ふん由来のバイオ炭は、肥料として土壌に使用することで炭素を長期間土壌中に固定できるため、カーボンネガティブな手法として注目されています。

当社および KVTS は、製造条件や用役使用量、製品分析データなどの確認を通じて、バイオ炭の品質維持・向上を支援します。また、これらのデータをカーボンクレジット認証に必要なデー

タとして適切に管理し、トレーサビリティを確保することで、信頼性の高いカーボンクレジットの創出に貢献します。

当社は本件を皮切りとして、各国のパートナー企業への技術供与を通じた現地供給体制の構築を進めるとともに、カーボンクレジット創出支援をグローバルに展開し、脱炭素化と資源循環の実現に貢献していきます。

なお、中船緑洲の概要は以下のとおりです。

1．名　　称：中船緑洲環保（南京）有限公司
2．所 在 地：中国江蘇省南京市江寧区浜江経済開発区 宝象路 68 号
3．設　　立：2002 年 9 月 19 日
4．事業内容：船舶向け環境保護設備、産業排水処理設備、固形廃棄物処理設備、危険廃棄物処理設備、医療廃棄物処理設備などの環境関連設備の設計・製造・施工、土壌環境修復および環境エンジニアリング事業

（終）